



特別賞

大阪大学大学院医学系研究科 救急医学、
大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学、
大阪市消防局救急部救急課、株式会社DTS WEST

Profile

大阪大学大学院医学系研究科
事業内容 医療・福祉・教育・学習支援
URL <http://www.med.osaka-u.ac.jp/>

子どもの病気やけがの緊急性を判断し適切な対応をサポート

DATA

分野	医療
活用領域	小児救急医療の緊急度判定
テクノロジー	スマホアプリ、位置情報、データ分析

出勤要請件数が増加している救急車。中には、「すぐに医療機関を受診すべきかわからない」「治療してもらえ

る近隣の医療機関がわからない」などの理由によるコールも多い。

大阪大学大学院医学系研究科をはじめとする4機関が連携して開発した「小児救急支援アプリ」は、119番への電話前に、子どもの急病やけがの緊急性を判断し、適切な行動へつなげるモバイルアプリである。

医学的に症状の緊急度を判定するアルゴリズムによって、119番通報、様子を見る、近隣の医療機関(GPSの位置情報による)への受診を勧めるなどの判定を行う。

通信不感エリアでも動作可能とするため、画面操作と通信を分離し、通信可能になった段階でデータをアップロードする。開発に際しては、使いやすさを向上させるべく、母親らにアプリを使用してもらい改善を図った。アプリは「Google Play」や「App Store」から無料でダウンロードできる。

蓄積したデータは解析を行い、医学アルゴリズムの精度向上を図っていく。

図 「小児救急支援アプリ」の概要

